



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月10日

上場会社名 ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6544 URL https://www.jes24.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長CEO (氏名) 石田 克史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員CFO (氏名) 今村 公彦 TEL 03-6262-1625
 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	15,987	15.0	2,073	13.4	2,168	12.2	1,401	15.6
2022年3月期第2四半期	13,906	26.8	1,828	13.1	1,932	13.5	1,212	9.6

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,429百万円 (14.8%) 2022年3月期第2四半期 1,245百万円 (13.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	15.79	15.68
2022年3月期第2四半期	13.66	13.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	27,005	11,900	43.5
2022年3月期	25,338	11,756	46.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 11,753百万円 2022年3月期 11,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	14.00	14.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 配当予想の修正については、本日（2022年11月10日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	14.3	4,700	14.3	4,800	13.6	3,000	10.0	33.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	88,753,600株	2022年3月期	88,753,600株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	8,538株	2022年3月期	18,815株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	88,741,829株	2022年3月期2Q	88,728,472株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
3. その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策や各種政策の効果等により、景気動向には持ち直しの動きが見られるものの、ウクライナ情勢の長期化や急激な円安の進行に伴う物価上昇等の影響により、依然として先行き不透明な状況にあることから、企業の経費削減ニーズは今まで以上に高まると予想されております。

エレベーター等のメンテナンス業界においては、マンションストック戸数は順調に増加を続けていること及びオフィスビルの供給量の増加等に伴い、市場は緩やかな拡大傾向にあります。

このような市場環境の下、当社グループは、独立系メンテナンス会社への契約切り替えによる企業のコスト削減ニーズに応えるため、新規進出エリアでの体制強化、同業他社のM&Aによるシェアアップ等、人員の拡充・営業体制の強化を行ってまいりました。加えて、JES Innovation Center (通称JIC) 及びJES Innovation Center Lab (通称JIL) は、パーツセンター拡大による部品供給能力の強化、開発関連部署の集約による研究開発の加速、計10台のテストタワーを用いたエンジニア教育の実機研修等、当社グループの成長を支える重要拠点としての効果が表れてきております。

保守・保全業務については、保守契約台数が堅調に推移し、当第2四半期連結累計期間の保守・保全業務の売上高は11,184百万円(前年同四半期比10.6%増)となりました。リニューアル業務については、事業拡大に備えた営業体制の強化や部品供給停止物件の提案強化等により、当第2四半期連結累計期間のリニューアル業務の売上高は4,287百万円(前年同四半期比23.1%増)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は15,987百万円(前年同四半期比15.0%増)、営業利益は2,073百万円(前年同四半期比13.4%増)、経常利益は2,168百万円(前年同四半期比12.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,401百万円(前年同四半期比15.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より1,666百万円増加し、27,005百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が396百万円、有形固定資産が996百万円、無形固定資産が225百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における総負債は、前連結会計年度末より1,522百万円増加し、15,105百万円となりました。これは主に、短期借入金が2,372百万円増加した一方で、長期借入金が706百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より143百万円増加し、11,900百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益を1,401百万円計上したことにより増加した一方で、配当金の支払により1,242百万円減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前第2四半期連結累計期間に比べ407百万円増加し、2,253百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は1,726百万円(前年同四半期は1,320百万円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,182百万円、減価償却費561百万円等の増加要因に対し、棚卸資産の増加額407百万円、法人税等の支払額777百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は1,710百万円(前年同四半期は1,092百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,377百万円、無形固定資産の取得による支出419百万円等の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果獲得した資金は55百万円（前年同四半期は48百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入金の純増額2,372百万円の増加要因に対し、長期借入金の返済による支出947百万円、配当金の支払額1,242百万円等の減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想については、2022年5月12日に公表いたしました通期業績予想を修正しております。詳しくは、本日別途公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,179,838	2,271,338
受取手形、売掛金及び契約資産	4,154,618	4,198,725
原材料及び貯蔵品	2,434,260	2,830,635
その他	1,061,443	976,949
貸倒引当金	△7,192	△7,367
流動資産合計	9,822,968	10,270,282
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,687,378	5,416,904
工具、器具及び備品（純額）	3,060,199	3,524,595
その他（純額）	1,811,805	1,614,138
有形固定資産合計	9,559,384	10,555,639
無形固定資産		
のれん	2,547,248	2,495,109
その他	1,760,461	2,038,000
無形固定資産合計	4,307,710	4,533,110
投資その他の資産		
その他	1,698,955	1,689,746
貸倒引当金	△50,222	△43,695
投資その他の資産合計	1,648,733	1,646,051
固定資産合計	15,515,828	16,734,800
資産合計	25,338,796	27,005,083
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,001,125	1,013,772
短期借入金	2,198,784	4,571,502
未払法人税等	821,764	765,279
賞与引当金	687,900	750,765
その他	3,996,592	3,788,359
流動負債合計	8,706,167	10,889,679
固定負債		
長期借入金	3,288,183	2,582,010
退職給付に係る負債	1,096,189	1,137,716
資産除去債務	416,033	422,683
その他	76,123	72,978
固定負債合計	4,876,530	4,215,390
負債合計	13,582,697	15,105,069

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,480,044	2,480,044
資本剰余金	2,657,803	2,563,816
利益剰余金	6,678,340	6,836,941
自己株式	△30,303	△13,542
株主資本合計	11,785,885	11,867,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	623	361
為替換算調整勘定	△71,697	△64,927
退職給付に係る調整累計額	△53,015	△49,029
その他の包括利益累計額合計	△124,088	△113,594
非支配株主持分	94,302	146,348
純資産合計	11,756,098	11,900,013
負債純資産合計	25,338,796	27,005,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	13,906,860	15,987,324
売上原価	8,557,480	9,906,664
売上総利益	5,349,380	6,080,659
販売費及び一般管理費	3,520,478	4,007,569
営業利益	1,828,902	2,073,090
営業外収益		
保険解約返戻金	103,262	71,517
受取手数料	1,592	40,820
その他	10,987	21,506
営業外収益合計	115,842	133,844
営業外費用		
支払利息	7,127	10,266
支払手数料	1,812	8,698
その他	3,111	19,649
営業外費用合計	12,052	38,614
経常利益	1,932,691	2,168,320
特別利益		
固定資産売却益	6,650	15,444
特別利益合計	6,650	15,444
特別損失		
固定資産除却損	2,083	324
その他	226	631
特別損失合計	2,309	955
税金等調整前四半期純利益	1,937,033	2,182,809
法人税、住民税及び事業税	706,265	790,431
法人税等調整額	△19,120	△22,634
法人税等合計	687,144	767,797
四半期純利益	1,249,888	1,415,012
非支配株主に帰属する四半期純利益	37,573	13,861
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,212,315	1,401,151

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,249,888	1,415,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,537	△261
為替換算調整勘定	△6,035	11,131
退職給付に係る調整額	2,809	3,985
その他の包括利益合計	△4,763	14,855
四半期包括利益	1,245,124	1,429,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,206,554	1,411,644
非支配株主に係る四半期包括利益	38,569	18,222

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,937,033	2,182,809
減価償却費	426,390	561,695
のれん償却額	85,030	131,975
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,044	△6,352
賞与引当金の増減額 (△は減少)	61,018	40,395
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,073	47,272
支払利息	7,127	10,266
固定資産売却益	△6,650	△15,444
固定資産除却損	2,083	324
保険解約返戻金	△103,262	△71,517
売上債権の増減額 (△は増加)	55,236	66,524
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△249,269	△407,666
未収入金の増減額 (△は増加)	170,075	224,920
仕入債務の増減額 (△は減少)	△55,036	△59,062
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△57,636	△228,658
その他	△53,998	12,850
小計	2,228,169	2,490,331
利息及び配当金の受取額	559	1,577
利息の支払額	△10,753	△7,866
助成金の受取額	3,381	19,899
法人税等の支払額	△901,218	△777,676
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,320,138	1,726,266
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△628,387	△1,377,645
無形固定資産の取得による支出	△355,277	△419,428
保険積立金の解約による収入	239,163	127,722
敷金及び保証金の差入による支出	△26,551	△18,399
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△327,432	△57,527
その他	5,663	34,331
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,092,822	△1,710,946
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,297,170	2,372,717
長期借入れによる収入	1,100,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,397,522	△947,516
自己株式の取得による支出	△110	△39
配当金の支払額	△1,062,885	△1,242,286
新株予約権の行使による株式の発行による収入	14,076	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△117,333
その他	644	△9,958
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,625	55,582
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,201	20,209
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	184,892	91,111
現金及び現金同等物の期首残高	1,660,207	2,161,938
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,845,100	2,253,049

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、第1四半期連結会計期間において、COFRETH(M) SDN. BHD. の株式を取得したため、連結子会社としております。

3. その他

該当事項はありません。